

---

# 職業リハビリテーション学会通信

NO.163 2020年 9月発行

---

学会大会

## 日本職業リハビリテーション学会 第48回愛知大会（2021年8月開催 に向け再始動

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響がまだまだ続いている状況で、職業リハビリテーションの領域にも大きな影響が出てきており、多くの企業や支援機関で在宅勤務・在宅支援が行われるようになってきており、大きな変化の時期であることを実感しています。

そのような中ではありますが、第48回愛知大会の実行委員は2021年開催に向けてできることで準備を始めています。まず、この1年間で実行委員の皆さんの状況も大きく変わり、改めて大会長及び実行委員の体制の見直しを行いました。新体制は、大会長に放送大学の曽根寛先生をお迎えし、総勢30数名の実行委員の体制で2か月に1回オンライン会議で打ち合わせを行っています。

大会開催に向け、昨年考えてきたことを来年につなげるとともに内容をさらにブラッシュアップするため、2021年1～2月にオンラインで中間報告会を実施する予定です。さらに、昨年中止となったプレ企画もリアル及びオンラインのハイブリット開催を目指し、2月26日（金）に開催する予定です。今改めて考えると、新型コロナウイルス感染症が世界的に大流行している今日を予測していたかのような内容だったと思っています。

2021年度の「中間報告会」「プレ企画」そして「本大会」の詳細については、まだ確定できていませんが、詳細が決まりましたら、学会通信やホームページでお知らせいたしますので、よろしくお願い申し上げます。

大会実行委員長 稲葉健太郎

（名古屋市総合リハビリテーションセンター 自立支援部就労支援課）

---

第48回学会大会のご案内	1P
運営理事会報告	2P
ブロック活動報告	3P
会員投稿・報告	5P
事務局からのお知らせ	6P

---